

どうしてゴミを分別するの？

～「生ゴミ」と「容器包装プラスチック」の分別収集～

環境衛生課 ☎826-1111 内線2492

4か月の実績

新たな分別により、ごみの中で最も多く出る可燃ごみの減量化とリサイクルを図ります。可燃ごみは、4か月平均で約25%減らしています。リサイクル品として集めた生ごみや容器包装プラスチックは月ごとに収集量が増えています。

		4月	5月	6月	7月
H26	燃えるごみ	2,738ト	2,932ト	2,639ト	2,938ト
	燃えるごみ	1,913ト	2,182ト	2,130ト	2,086ト
H27	生ごみ	417ト	426ト	466ト	520ト
	容器包装プラスチック	66ト	69ト	73ト	78ト

容器包装プラスチックとして出せないプラスチックがあります！

プラスチックだったら何でも容器包装プラスチックというわけではありません。次の3項目に当てはまるものは出せませんので、ご注意ください。

◆商品そのもの

- ・コップや食器
- ・飲料パックのストロー
- ・コンビニなどでもらうスプーンなど
- ・バケツや洗面器、計量カップ

◆容器包装とみなされないもの

- ・クリーニングの袋
- ・家庭で使用したラップ
- ・手紙やダイレクトメールの封筒
- ・テープやひも
- ・お弁当などの中仕切り(ばらん)

◆中身を出したり使ったりした後必要なもの

- ・CDやDVDのケース
- ・本のカバー
- ・楽器やカメラのケース

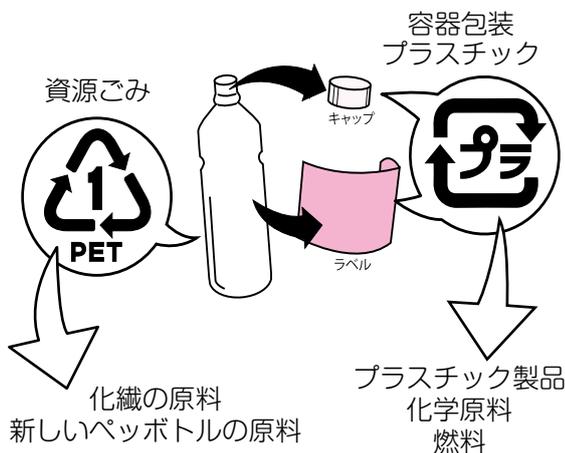
出せるものは



が目印なのね！



「ペットボトル本体」が「容器包装プラスチック」ではない理由



なぜ分別の必要があるのか？それは、それぞれリサイクルのし方が違うからです！

私たちが分別して出したものは、最終的に「原料」として使われます。原料になるためには、素材ごとに分けなければなりません。私たちがきれいに分けることによってはじめて、有効に活用できるのです。

排出日は

「ペットボトル本体」= 資源ごみの日

「ラベル」「キャップ」= 容器包装プラスチックの日

分別にご協力をお願いします